

変わります！大谷踏切

～安全で、安心な広い道路へ～

問い合わせ 建設整備課
☎229-3193 FAX229-3345

現在の状況 ー安全・安心の確保が急務！ー

津駅の北にある大谷踏切は、駅西地区の住宅地や文化ゾーンと、駅東地区の大型商業施設などの中間にあり、多くの人々が利用しています。周辺の

土地区画整理事業が進む中、この重要な東西アクセス道路の交通量は増え続け、これまで渋滞などの深刻な問題を抱えてきました。

踏切西側

近鉄高架橋下は高さ制限2.4mのため、救急車が通行不可

踏切東側

車や自転車、歩行者が入り乱れ、非常に危険な道路

幅約2.5mの1車線相互通行で、慢性的な渋滞が発生

大谷踏切の交通量(7時～19時)

遮断時間/回数	車両	自動二輪	自転車	歩行者
2.4時間/78回	3,852台	96台	248台	125人

ピーク時間帯の渋滞
踏切東側…長さ約250m 踏切西側…長さ約200m
(調査日：平成26年6月30日)

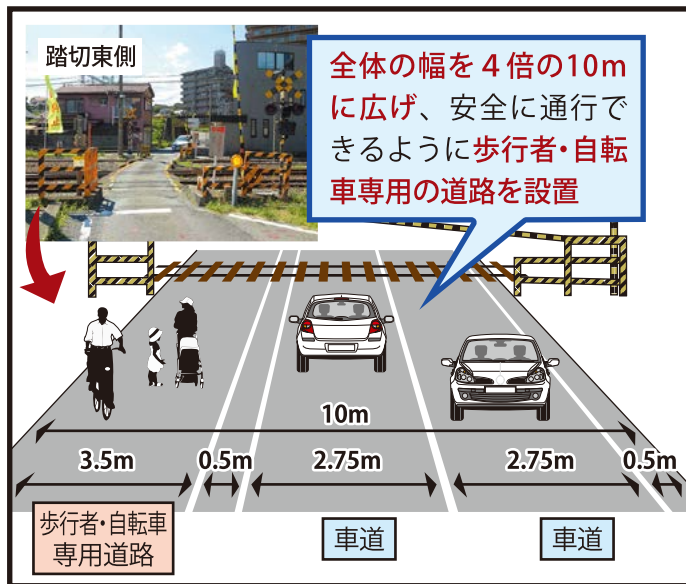
地域の皆さんの協力のもと、大谷踏切を10mに広げます！

大谷踏切を広げるには、鉄道事業者が「他の踏切道の廃止を基本とする」としたため、廃止踏切が見つからなかったことなどから、長年事業が難航していました。

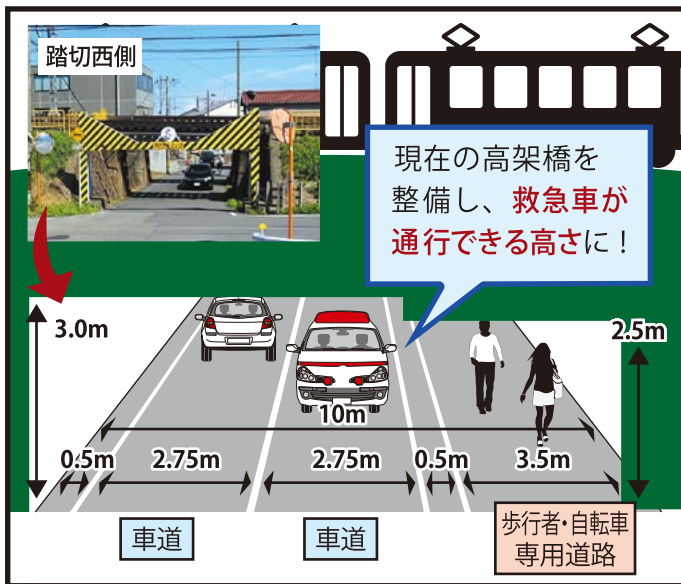
今回、JR名松線の上井生踏切の廃止について、一志町上井生地域の皆さんの同意を得て、大谷踏切の拡幅が実現に向けて大きく進みました。

平成30年の着工を目指し、今後も協議を進め、安全で、安心して暮らせるまちづくりを目指します。

平成30年の着工を目指し、今後も協議を進め、安全で、安心して暮らせるまちづくりを目指します。



東側から見た計画断面



西側から見た計画断面